



DVI Audio CAT-5 Extender

DVI延長機

型番: EXT-DVI-AUDIO-CAT5

取扱説明書



安全上の注意

この度はGefen製品をお買いあげいただき、ありがとうございます。機器のセッティングを行う前に、この取扱説明書を十分にお読みください。この説明書には取り扱い上の注意や、購入された製品を最適にお使いいただくための手順が記載されています。長くご愛用いただくため、製品のパッケージと取扱説明書を保存してください。

●注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った扱いをすると生じることが想定される内容を次の定義のように「警告」「注意」の二つに区分しています。



警告

この表示内容を見逃して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

- ・必ず付属の電源アダプター、電源ケーブルを使用してください。これ以外の物を使用すると火災の原因となり大変危険です。また、付属の電源アダプター、電源ケーブルを他の製品で使用しないでください。
- ・AC100V、50Hz/60Hzの電源で使用してください。異なる電源で使用すると火災や感電の原因となります。
- ・分解や改造は行わないでください。分解や改造は保証期間内でも保証の対象外となるばかりでなく、火災や感電の原因となり危険です。
- ・雷が鳴り出したら、金属部分や電源プラグには触れないでください。感電する恐れがあります。
- ・煙が出る、異臭がする、水や異物が入った、本体や電源ケーブル・プラグが破損した等の異常があるときは、ただちに電源を切って電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。



注意

この表示内容を見逃して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

- ・万一、落したり破損が生じた場合は、そのまま使用せずに修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。
- ・以下のような場所には設置しないでください。
直射日光の当たる場所/極度の低温または高温の場所/湿気の多い場所/ほこりの多い場所/
振動の多い場所/風通しの悪い場所
- ・配線は電源を切ってから行ってください。電源を入れたまま配線すると、感電する恐れがあります。また、誤配線によるショート等は火災の原因となります。
- ・ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。
- ・廃棄は専門業者に依頼してください。燃やすと化学物質などで健康を損ねたり火災などの原因となります。

目次

安全上の注意	2
はじめに	4
設定方法	4
サービススイッチガイド	5
CAT5リンクケーブル図面	6
トラブルシューティング FAQ	6
各部名称	7
仕様	8



はじめに

EXT-DVI-AUDIO-CAT5は、DVI信号と音声信号を延長することが可能です。

- Digital 8.1 (DTS Dolby digital)をサポート
- HDCP準拠
- 1280x1024/1080iの場合約90m延長が必要
- 1920x1080/1080pの場合約45m延長が必要 ※CAT6ケーブルを使用した場合50mまで延長可能

同梱品

DVI-AUDIO-CAT5延長機S	1
DVI-AUDIO-CAT5延長機R	1
5V DC 電源アダプター	2
DVIケーブル (1.8m)	1
オーディオRCAケーブル (1.8m)	1

設定方法

1. ソース機器から付属のDVIケーブルを使用しDVIオーディオ延長機の送信機へ接続します。
2. ソース機器から付属のアナログRCAケーブルもしくはオプチカルデジタルオーディオケーブルを使用して、DVIオーディオ延長機の送信機へ接続します。
3. DVIケーブルを使用して、ディスプレイとDVIオーディオ延長機の受信機を接続します。
4. アナログRCAケーブルもしくはオプチカルデジタルオーディオケーブルを使用して、ディスプレイもしくはオーディオアンプなどとDVIオーディオ延長受信機を接続して下さい。
5. 送信機と受信機の間をCAT-5ケーブルで接続して下さい。送信機、受信機でリンク端子 (RJ-45) の位置が変わっています。必ず、Video-Video, DDC/Audio-DDC/Audioとなるように接続を行ってください。
6. 付属の電源アダプターをDVIオーディオ延長機の送信機と受信機へ接続して下さい。
7. 6の作業を行うと、画像と音が出てきます。画像が表示されなければ、一度DVI送信機のDVI入力のプラグを抜き差ししてみてください。CAT-5ケーブルが混線していないか確認し、その後ユニットの電源を入れて下さい。

サービススイッチ ガイド

DVIオーディオ延長機の送受信機の下部にサービススイッチ（ディップスイッチ）が付属されています。シルバーステッカーを剥がすと、サービススイッチが現れます。このサービススイッチはセットアップ時、状態を最適にさせるため、信号をブーストしエイコライズするために使用されます。（注：調節は必ず電源とディスプレイがONの状態で行われていなくてはなりません。スイッチ3と4は使用されません。）

Sender Dip Switch Settings		
Setting	Switch 1	Switch 2
No Boost	OFF	ON
Normal Boost (Default)	OFF	OFF
Strong Boost	ON	OFF
Undefined	ON	ON

Receiver Dip Switch Settings		
Setting	Switch 1	Switch 2
No EQ (Default)	OFF	OFF
EQ Setting 2	ON	OFF
EQ Setting 3	OFF	ON
Maximum EQ	ON	ON

■調節のガイドライン

- 1) ストロングブーストは通常のケーブルでは使用できません。通常のケーブルでストロングブーストをすると、画素や画像が出ない原因となります。CAT-6ケーブルをご使用ください。
- 2) 間違った設定は製品にダメージを与える原因となります。画像が出ない、ノイズが出るなどの原因となります。
- 3) 混線や故障を避けるため、ケーブルは568Aもしくは568B（ストレートケーブル）を使用してください。

CAT5 リンクケーブル図面



トラブルシューティングFAQ

Q. どの種類のCAT-5eケーブルを使用すれば良いですか？

AT-5eケーブルは、350MHzに設定、568Aもしくは568B処理のケーブルを使用してください。1280x1024もしくは1080iより高い解像度ではCAT-6ケーブルを使用することをお勧めします。

Q. スクリーン上でビデオが出てきません。何をチェックすれば良いですか？

送信機と受信機を繋いでいるCAT5ケーブルが正確に接続されているか確認してください。問題が解決しない場合には、そのユニットが4.5m～6m程度短いCAT-5eケーブルで動作するか確認して下さい。また、ブーストの設定が正しくされているか確認してください。(5ページに記載あり)

Q. 時々画像が途切れますが、どのように修復できますか？

表示画像のちらつきや点滅はディスプレイと電源間がシンクロしていないことが原因です。高い解像度の帯域の伝送が不可能であることが原因で、シンクロしていないことが考えられますので、解像度を低くしてみてください。また、ビデオラインにCAT-6ケーブルを使用し、サービススイッチの調節も行って下さい。通常これはEMIが原因と考えられ、ドレイン線がハンダされているメタルRJ-45のコネクターが付属しているCAT-6ケーブルを使用することで問題は解決されるでしょう。

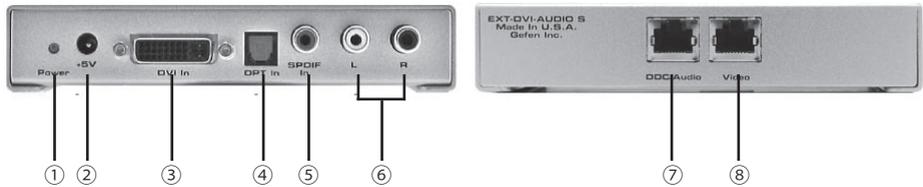
Q. 画面がグリーンやピンク色掛かっています。

画面内にグリーンやピンクが現れる原因は、カラースペースが正しく伝達されていないためです。延長機を含めデバイス上でパワーを再稼働させることでこの問題は解決されます。これで解決できなければ、カラースペース情報を含むDDCデータが、CAT5ケーブルが失われているため正常にトランスミットされていない可能性があります。この場合、DDCケーブルを交換してください。

各部名称

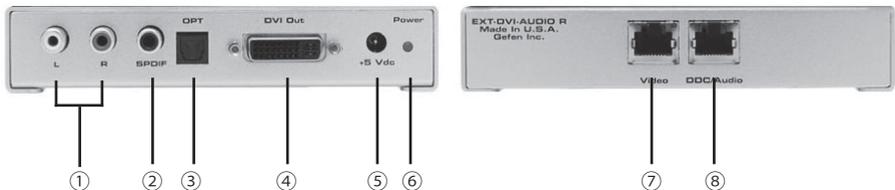
送信機

- ①パワー LED : 電源が正常に供給されている時に点灯します。
- ②電源入力端子 : 付属の電源アダプターを接続します。
- ③DVI入力端子 : ソース機器を接続します。
- ④Toslinkオーディオ入力端子 : Toslink出力端子と接続します。
- ⑤S/PDIFオーディオ入力端子 : S/PDIF接続端子と接続します。
- ⑥アナログオーディオ入力端子L/R : アナログオーディオ端子と接続します。
- ⑦RJ-45入力端子(DDC/Audio) : CAT-5(CAT-5e,CAT6)ケーブルを接続します。
- ⑧RJ-45入力端子(Video) : CAT-5(CAT-5e,CAT6)ケーブルを接続します。



受信機

- ①アナログオーディオ出力端子L/R : アナログオーディオ入力端子と接続します。
- ②S/PDIFオーディオ出力端子 : S/PDIF入力端子と接続します。
- ③Toslinkオーディオ出力端子 : Toslink入力端子と接続します。
- ④DVI出力端子 : 表示機器を接続します。
- ⑤電源入力端子 : 付属の電源アダプターを接続して下さい。
- ⑥パワー LED : 電源が正常に供給されている時に点灯します。
- ⑦RJ-45端子 (Video) : 送信機と接続します。
- ⑧DDC/Audio入力端子 : 送信機と接続します。



仕様

ビデオアンプ帯域	: 165MHz
入力ビデオ信号	: 1.2v p-p
DDC入力信号	: 5v p-p (TTL)
対応解像度	: 1080p, 1920×2400
DVI入出力端子	: DVI-I 29pin, メス (デジタルのみ)
デジタルオーディオ端子	: SPDIF, TOSLink
アナログオーディオ端子	: L+R アナログ RCA
消費電力	: 20W (最大)
電源	: 5V DC
サイズ	: 14.0W × 6.4D × 2.5H(cm)
重量	: 1.8kg



ヒビノインターサウンド株式会社

〒108-0075 東京都港区港南3-5-12 TEL: 03-5783-3880 FAX: 03-5783-3881
E-mail: info@hibino-intersound.co.jp <http://www.hibino-intersound.co.jp/>